

## 国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	早期TNBC (NAC②) Pembrolizumab+AC療法		
疾患名	乳癌		
診療科名	乳腺・甲状腺外科		
登録医師名	高橋 寛敏		
適応	高リスクの早期TNBC <sup>*1</sup> の術前療法② ( <sup>*1</sup> : T1cN1-2またはT2-4N0-2のトリプルネガティブ乳癌)		

臨床区分	
<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療	
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究	
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究	
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究	
<input type="checkbox"/> 治験	

抗癌剤適応分類	
<input type="checkbox"/> 進行・再発化学療法	
<input type="checkbox"/> 術後化学療法	
<input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法	
<input type="checkbox"/> 局所療法	
<input type="checkbox"/> その他	

登録日	2022年12月7日
1クール期間	21日
実施回数	4回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	アフレピタント	125	mg		経口		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ドキソルビシン開始1時間～1時間半前に服用すること
2	生理食塩液	250	mL		点滴静注	メイン	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用（閉鎖式フィルター付ルートを使用すること） ※開始から終了までECGモニターを装着すること
3	生理食塩液 キイトルーダ点滴静注	100 200	mL mg	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	最終濃度：1～10mg/mL以上 インラインフィルターを使用すること。 キイトルーダ投与前後生食でフラッシュ
4	生理食塩液	50	mL	点滴静注	側管		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	キイトルーダ後ルート洗浄用
5	生理食塩液 テキサート注射液 6.6mg パロノセトロブ静注用0.75mg	100 1.5 1	mL 瓶 管	点滴静注	側管	15min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	生理食塩液 ドキソルビシン塩酸塩注射用	50 60	mL mg/m2	点滴静注	側管	全開	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ドキソルビシン後ルート洗浄用
9	生理食塩液 注射用エンドキサン	100 600	mL mg/m2	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

## 備考欄

※4コース終了後→手術→③adj.Pembrolizumab療法へ移行する  
※AC療法が継続不可となった場合は、手術に移行すること（術前のキイトルーダ単剤の投与は認められない）  
2024/4/26 ドキソルビシン後の生食を100mLへ修正

## 減量・中止基準

エクセルシート（減量・中止基準参照）  
各薬剤の添付文書・適正使用ガイド参照

## 文献

KEYNOTE-522試験